

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	921	緑化推進経費(庭木の整枝・剪定講習会)	会計	01	一般会計
基本施策	28	緑化を進め、公園や緑地を整備する	款	08	土木費
			項	04	都市計画費
			目	05	公園費
担当部課名	建設部 都市計画課			細目	102 緑化推進経費
作成者氏名	直居 量行	連絡先	22-9826	細々目	02 緑化推進経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	市民を対象	成果(どうなるのか)	身近な部分から緑に親しみをもつことで緑化推進を図る
	本年度事業内容	庭木の整枝・剪定講習会		
開始年度		昭和 60 年度	終了年度	平成 年度
根拠法令・要綱等				

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
支出内訳 (千円)	事業費(B)	69	69	70
	委託料			
	その他	69	69	70
	合計(A+B)	789	789	790
財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担 その他特財			
一般財源	789	789	790	
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
講習会	回	1	1	1			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
伊賀市民の参加者数	H17年度は、合併後の事業であり、市域から満遍なく参加者があ ることを良とする。	人	45 目標 (60)	80	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

合併後において、旧町村部からの参加者が少ないため、広報等で周知を図る。個人宅の庭木を対象としているが、今後は広く、都市緑化対応も加味していく必要がある。
--

評価	必要性	4	2度 3度という参加者も多くなってきており緑に愛着をもつ意識が高まってきている。	総合評価 B
	有効性	3		
	達成度	2		
	効率性	3		